

## 第32回 理論と実践講座

### 参加申込書

フリガナ			どちらかに○してください
申込者氏名			一般 全国会員
連絡先 該当に○印を ご記入ください	郵便番号	—	
	都道府県	市群区	
自宅 勤務先	TEL ( )	—	FAX ( ) —
職 種	教員 ( 小・中・高・大 ) その他 ( ) 出版関係者 ( 社名 : ) 勤務先名 ( )		

【参加希望】該当する欄に○印をご記入ください

両日参加		1日参加 (日付に○をつけてください)	
会 員		会 員	27日 28日
一 般		一 般	27日 28日
学 生		学 生	27日 28日

以下のいずれかの方法でお申込ください

郵送、ファックス、ホームページからの申込方法があります。申込書は、1人1枚ずつご記入ください。

#### 〈A〉 郵送の場合

申込書に必要事項をご記入の上、参加申込先住所にお送りください。  
※申込書の写し(コピー)を当日受付でご提示ください。

#### 〈B〉 ファックスの場合

申込書に必要事項をご記入の上、参加申込先 FAX 番号にお送りください。  
※申込書の写し(コピー)を当日受付でご提示ください。

#### 〈C〉 ホームページからの場合

性教協ホームページ「第32回理論と実践講座のお知らせ」にある入力フォームから申込をしてください。受付確認メールが送られます。  
※受付確認メールを印刷の上、当日受付でご提示ください。  
性教協ホームページ：<http://www.seikyokyo.org>

参加申込書送付先および連絡先

〒151-0071 東京都渋谷区本町1丁目7番16号初台ハイツ1006号  
 “人間と性”教育研究協議会  
 「理論と実践講座」宛  
 TEL: 03(3379)7556 火・木曜日の17:00~20:00  
 FAX: 03(3379)7561 終日受付

## 第32回 理論と実践講座

主催 一般社団法人“人間と性”教育研究協議会

### 「人権教育」としての性の学びをつくる ～『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』 を学び活用する～

2017年6月ようやく出された「子どもの権利に関する条約第4・5回政府報告書」の中で日本政府は、「学校カリキュラムにおいてはリプロダクティブ・ヘルス教育という用語は使用していないものの、これに関する内容は含んで」と述べ、エイズに関する教育も含め、「やっている」という報告をしています。子どもや若者、学校や教員にとっての現実はどうでしょう。

包括的性教育がすべての人びとに保障されることは「性の権利」であり、それは、各国の政府、教育機関の責任であることが、国際的には確認されてきました。『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』(2009年・ユネスコ)は、そのことを明確に示した文書であると同時に、包括的性教育とは何かということ、具体的に提示しています。『ガイダンス』は、私たちが性教育実践に取り組む際の確かな基盤となります。そして、そこから学ぶことは、子ども・若者たちの課題に応える性教育実践づくりにつながるはずです。

第32回理論と実践講座実行委員長 田代 美江子

日 時

2018年1月27日(土)～1月28日(日)

定 員

200名 申込締切：2018年1月21日(日) ※但し、定員に達し次第締め切ります。

会 場

埼玉大学 総合研究棟シアター教室

会場所在地：〒338-8570 さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学

- JR 京浜東北線「北浦和駅」西口下車→バス「埼玉大学」ゆき(終点)
- JR 埼京線「南与野駅」下車→北入口バス停から「埼玉大学」ゆき(終点)  
→西口バス停から「志木駅東口」ゆき(「埼玉大学」下車)、「埼玉大学」ゆき(終点)
- 東武東上線「志木駅」東口下車→バス「南与野駅西口」ゆき(「埼玉大学」下車)

